

職場でのトラブルでお困りの方

山梨労働局

個別労働紛争（個々の労働者と事業主との間の労働関係紛争）は、単に法令、判例を知らないことや、誤解に基づくものも多く、関連情報を入手したり相談することにより、紛争に発展することを未然に防止することができるとあります。

紛争の予防に努めることは、紛争に発展した場合の様々なコストを考慮すれば極めて重要なことです。

総合労働コーナーでは、労働問題に関するあらゆる分野のご相談を、専門の相談員が面談や電話でお受けしています。

※相談は全て無料です。匿名での相談も可能ですので労働者、事業主のどちらでもお気軽にご相談下さい。

【山梨県内の総合労働相談コーナー】▽山梨労働局総務部企画室 ☎ 055 (225) 2851 ▽甲府労働局 ☎ 055 (225) 2851

請求手続きは
平成 25 年 1 月 15 日まで

特定の血液製剤により C型肝炎ウイルスに感染された方へ 給付金のお知らせです

● 出産や手術における大量出血などの際に、特定の血液製剤を投与されたことにより、C型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金を支給する仕組みがあります。

▼詳しくは厚生労働省HP、または相談窓口 ☎ 0120 (509) 002 (平日9時半から18時まで)

厚生労働省

働基準監督署内 ☎ 055 (224) 5620 ▽都留労働基準監督署内 ☎ 0554 (43) 2195 ▽鵜沢労働基準監督署内 ☎ 0556 (22) 3181

「みさと展」作品募集

みさとの会アート部門

みさとの会アート部会では、10月14日(日)に予定されている「第8回みさとの秋まつり」のなかで、「みさと展」を計画しています。

「みさと展」では、自由な発想とエネルギー溢れる絵画作品を募集しています。

【テーマ・大きさ】 自由・1〜20号
※可能な限り額装して下さい

【展示場所】 大門碑林公園源氏の館

【日程】 10月14日(日)

【応募〆切り】 9月28日(金)

【搬入・搬出】 ▽搬入10月13日(土) ▽搬出10月14日(日)

【問い合わせ】 アート部会長・鈴木美枝 ☎ 0556 (32) 3867
☎ 090 (5495) 5637

法務局講座を開講します

甲府地方法務局

法務局では次のとおり法務局講座を開講します。

【日時・講座内容】 9月23日(日) ▽「相続について」 午前10時30分〜11時30分 ▽「任意後見制度について」 午後1時30分〜2時30分

【場所】 甲府合同庁舎（甲府市丸の内1-1-18）

【講師】 法務局職員

【その他】 ▽聴講は無料ですが予約が必要です。▽聴講定員は各講座30名です。▽聴講の予約は法務局の総務課で受け付けます。

【申し込み・問い合わせ】 甲府地方法務局総務課 ☎ 055 (252) 7153

空き家バンクに登録を

町企画課

町では、町内に存在する空き家などを有効活用し、都市住民との交流や定住を促すことができるよう空き家情報登録制度「空き家バンク」を設置しました。

空き家バンク制度では、賃貸や売却が可能な町内にある空き家などを所有者から登録していただき、これらの物件情報を希望者に公開いたします。

ます。また、町で協定を結んだ(社)全日本不動産協会山梨県本部、(社)山梨県宅地建物取引業協会が媒介役として間に入り、交渉から契約等の手続きをサポートしますので、安心して空き家が登録できます。

【問い合わせ】 町企画課企画政策係 ☎ 055 (272) 1103

知っていますか？ 建退共制度

建退共山梨県支部

建退共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。事業主が労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界をやめたときに建退共から退職金を支払う退職金制度です。

【加入できる事業主】 建設業を営む方

【対象労働者】 建設業現場で働く人

【掛金】 月額310円

【特徴】 ▽国の制度なので安全、確実 ▽経営事項審査で加点評価の対象 ▽掛金の一部は国が助成 ▽事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます

【注意】 ▽共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に添付して下さい。 ▽「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導して下さい。

【問い合わせ】 建退共山梨県支部 ☎ 055 (235) 4421



ようこそマスカティーン市御一行様 姉妹都市マスカティーン市使節団来日

7月30日から8月8日までの9日間、姉妹都市である米国マスカティーン市から、使節団（ジェシカ・ブランチャード団長）12名が市川三郷町を訪問しました。この交流は合併前の旧市川大門町から始まり今回で23回を数え、今年は本町がホストとして使節団を受け入れました。滞在中は町内のホストファミリーにホームステイしながら、市川高校生や市川中学校生徒との交流や、町内のみならず山梨県内の観光地などを見学し、祖国から遠く離れた日本の文化を体験しました。（写真・役場庁舎前にて使節団、町関係者、町国際交流協会役員、市川三郷レンジャーらと）



大同14組（大木地区） 道路功労者国土交通大臣表彰を受賞

平成24年度の道路功労者国土交通大臣表彰で大同14組（大木地区）が表彰されました。これは国土交通省が、道路愛護など長年にわたり功績のあった団体に感謝状を贈り表彰しているものです。大木地区では年間十数回にわたり道路敷の草刈り、側溝の清掃、空き缶拾い、融雪剤の散布などの道路愛護活動を長年にわたって行っています
写真＝山梨県県土整備部長から感謝状を受け取る大同14組・小池敬二組長（写真右）、渡辺茂可副組長（写真中）、小池貴仁副組長（写真右奥）

さんぽみち

地域の話や情報をお寄せ下さい
総務課広報広報係 ☎ 055-272-1101



届け、私たちの平和の願い 広島平和記念式典派遣団

町では、8月6日に広島平和記念公園で行われた「広島平和記念式典」に代表団を派遣しました。式典への派遣は、旧市川大門町時の平和の会から引き継ぎ今回で21回目です。今回の派遣団は一瀬えみ団長を中心とした、町内の小中学生と関係者総勢33名。派遣団一行は平和記念式典、広島市原爆死没者慰霊式に出席したほか、原爆資料館を見学するなどして、戦争の恐ろしさを改めて知ると同時にさらなる平和を願いました。（写真・原爆ドームを見学する派遣団）

山間に連なる幻想的な松明の光 網倉の虫送り

もともと、害虫駆除や厄よけの目的で江戸時代に始まったと言われる網倉地区での「虫送り」行事。手に松明を持ち、網倉地内を笛や太鼓の調べに合わせて「送りな、送りな、何の虫を送りな」と謡いながら、約4キロの道のりを練り歩きました。（7月28日）



クイズに答えて記念品をゲット!

正解者 5 名の方に抽選で記念品を差し上げます。
(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承ください)

(必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます)

広報
いち
みち
かわ
さ
と
の
クイズ

《問題》

～ヒントは広報紙の中に～

歴史・時代小説のほか、実在した人物を描いた作品も多い作家の江宮隆之氏。彼が仲村星湖文学賞を受賞した作品名は？

- ① 曇天
- ② 白磁の人
- ③ 大江戸嘘八百

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名及びペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き〒409-3601 市川三郷町市川大門 1790-3 市川三郷町役場総務課広聴広報係までご応募下さい。

ims1790@town.ichikawamisato.yamanashi.jp

(締切) 9 月 18 日必着



(メルアドQRコード)

対応する携帯電話などで読み取ると、本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え

「神明の花火直前ナビ番組でナビゲーターを務めた UTY のイケメンアナウンサーは誰でしょう？」の答えは③の「黒澤知弘アナウンサー」が正解でした。黒澤アナウンサーは神明の花火を見てくれたのかな？

おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。ははさん、くうちゃんさん、青ちゃんさん、えほんおばさんさん、声優大好きさん

■■■ひとりぼっちの盲ろう者を救え■■■

市川三郷町聴覚障害者協会が発足



「聴覚障害者にとって一番つらいことは、必要な情報が伝わりづらいこと」と手話ではなす山崎幸司さん。山崎さん自身も 1 歳になる前に患った 100 日咳の影響で、聴覚障害者となった。「地域に聴覚障害者がいても、避けないであいさつなどのコミュニケーションをとってほしい」と語る

この度、町内に住む聴覚障害者・山崎幸司さんを発起人として、峡南地域に在住する聴覚障害者で構成する市川三郷町聴覚障害者協会（一瀬いと子会長）が発足されました。これまで町単位での協会は存在しておらず、聴覚

障害者の把握には限界がありましたが、社会福祉協議会との連携で町内や峡南地域の盲ろう者の把握に取り組んでいきます。この会の最大の目的は、ひとりぼっちの聴覚障害者を同じ輪の中に取り込み、不安や寂しさを取り除くこと。そのために、学習会やレクリエーションをとおして横のつながりを強くするほか、聴覚障害者の生活向上を計ります。

市川三郷町聴覚障害者協会では、聴覚障害者や盲ろう者（視覚と聴覚の重複障害者）の情報、また協会員の募集をしています。

山崎幸司（事務局）までご連絡下さい。

■ FAX 055-267-9621

■ E-mail

deafyama@violin.ocn.ne.jp



手話通訳制度を理解するために開催された学習会。協会では今後、このような学習会やレクリエーションを積極的に企画していきます

あの便箋の美人の写真は私 W です……、と言いたいところですが、残念ながら美人かどうかは別として、あれは『どんどん』です。本来なら紙面を締めくくる編集後記的なものにするべきとは思いますが、その性質上、堅苦しい内容がどうしても多くなってしまう町の広報紙で「あとがき」がちよっとした息抜きなってくれると思います。(広聴広報係)



先月、初めて広報クイズに挑戦。みごと（ブー）でした。すると広報係の W さんから直々にお手紙をいただき大感激！すごく嬉しかったです。便箋の右下の写真（どんどん）はもしかして W さん？さすが美人です！『あとがき』も楽しみにしています。頑張ってください。(市川大門／えほんおばさん／60 代女性)

先

月、初めて広報クイズに挑戦。みごと（ブー）で

お便り



六郷地区住民健康診断

【受付時間】 午前8時～10時30分

【場所】 六郷ふれあいセンター

【日程】

9/5(水) 楠甫・鴨狩津向

9/6(木) 上仲・下仲・下町・下河原

9/7(金) 落居

9/8(土) 葛籠沢・宮原・五八・岩下・寺所

9/9(日) 原・上手方・細田・岩間平団地・文京

【持ち物】『健康診断のご案内』封筒一式
保険証 他

※町国保以外の医療保険の扶養家族で、特定健診を受けられる方は「特定健康診査受診券」を必ずお持ち下さい。

※町国保以外の医療保険に加入している方(本人)は特定健診は受けられません。がん検診のみ受けることができます。

※封筒に書かれている持ち物チェックリストをご覧ください。

※65歳以上の結核検診も上記の日程で行います。結核検診受診票を忘れずにお持ち下さい。

～ 子宮がん検診 ～

【期間】 8月1日～来年1月31日まで

【対象】 平成25年3月末日現在で20歳以上の女性

【自己負担金】 ■頸部検診 1,500円 ■頸体部検診 2,200円 (医師が必要と認めた方のみ)

【持ち物】 すでに送付済みの受診票、保険証

※申込者には受診票、医療機関一覧表を送付します。

※検診期間以外に受けた場合は実費になります。

※今から受診を希望される方は健康増進係まで連絡をお願いします。

※無料クーポン券対象の方は必ず券を持参して下さい。

※今年度から、年度末の年齢が26,31,36,41歳の無料クーポン券対象者は、HPV検査も併せて無料で受けることができます。この機会にぜひ子宮頸がん検診をお受け下さい。*子宮頸がんの多くの原因はHPVウイルスです。

★★★ 今からでも申し込みできます! ★★★

～ 母子健康手帳の発行 ～

■9/11(火) 三珠健康管理センター 1階機能訓練室

■9/19(水) 六郷ふれあいセンター

■9/27(木) 市川大門町民会館 1階保健室

【受付時間】 午前10時 (時間厳守)

～ 予防接種 ～

■□■二種混合 (ジフテリア破傷風混合ワクチン)

【対象者】 小学6年生(H12.4.2～H13.4.1生まれの児)

※対象者には3月下旬に通知しています。

※現在13歳未満の中学1年生で、昨年接種できなかった児は公費で接種することができます。

■□■麻しん、風しん予防接種

【対象者】 ◆第1期⇒1歳以上2歳未満の児◆第2

期⇒5歳以上7歳未満の児◆第3期⇒中学1年生◆

第4期⇒高校3年生の年齢相当の方

※1期以外の対象者には3月下旬に通知済です。

■□■日本脳炎

【特例対象者 (H7.6.1～H19.4.1生まれの方)】

勸奨の差し控えによって接種機会を逃した特例対象者は、20歳の誕生日の前々日までの間、不足回数分の定期接種を無料で受けることができます。

※特例対象者は7歳6カ月～9歳未満、13歳以上20歳未満でも定期接種を受けられます。

※接種を一度も受けていない方は、通常の接種間隔に沿って接種して下さい。

【通常接種 (H19.4.2以降に生まれた方)】

☑第1期▷接種対象年齢: 6カ月～7歳6カ月未満 (標準的な接種年齢: 3～4歳)

☑第2期▷接種対象年齢: 9～13歳未満

■□■子宮頸がん予防ワクチン

【対象者】 H6.4.2 (高3相当)～H12.4.1 (中1) 生まれの女子

【助成期間】 H25.3.31 まで

※H25.3.31までに3回接種を終えるためには、遅くとも1回目を9/30までに接種する必要があります。早めの接種をお願いします。

■□■ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

☑来年3/31まで助成期間が延長されることになりました。

※接種希望者は、医療機関に予約し接種して下さい。

※対象者には、昨年1月に予診票を送付しています。

■□■肺炎球菌ワクチン予防接種

【対象者】 ▷65歳以上で初めて受ける方、または前回の接種から5年以上経過している希望者▷60～64歳で障害者手帳1級取得者)

【料金】 1回の接種につき4,000円が助成されます。差額の4,520円が自己負担になります。

※接種を希望する方はいきいき健康課にお申し込み下さい。

※不活化ポリオワクチンが導入されます。
詳しくは8月号5ページをご覧ください

こんにちは保健師です

秋です。今年こそ運動を始めよう！

9月とは言ってもまだまだ暑い日が続きますが、少しずつ秋の気配を感じるようになってきます。

秋は身体を動かすにはよい季節です。平日、遅くまで仕事をしている人は、週末に体を動かして疲れをリセットしてみましょう。肩こりを感じたり、体が重く疲れやすい…。そんな体の不調は、ストレスが関係していることもあります。仕事が忙しかったり、精神的なストレスがあると体は緊張した状態になります。緊張した状態が続くと、血圧が上がる、脈拍が増加する、血管が収縮して血液の流れが悪くなるなどの症状が現われ、肩こりや頭痛が起こりやすくなります。そのような身体的な不調が精神的なストレスとなり、抑うつなどを引き起こす原因にもなります。

緊張状態を改善するのにお勧めなのが、負担になりすぎない適度な運動です。運動が体に良いことは周知の事実ですが、ストレスで緊張している体に、運動がもたらす効果には次のことが挙げられます。

- ①適度な運動で筋肉の緊張がほぐれる
- ②副交感神経が働いて脈拍が減少、血圧が低下する
- ③血液の流れがよくなり、筋肉の疲労物質が排泄される
- ④肩こりや頭痛などの、筋肉の緊張から起こる症状が緩和する
- ⑤身体的な不調により生じていた不安や抑うつが解消する

つまり適度な運動は、副交感神経を働かせ、心と体をリラックスさせるのです。さらに疲労感を解消させる効果もあります。

疲労回復のための運動は、まずは自分が楽しむこと！そして頑張りすぎないこと！

おすすめは、やはりウォーキングです。有酸素運動の代表であるウォーキングは、生活習慣病にも効果的。おしゃべりできるぐらいのペースから始めてみて下さい。

たまには家族を誘って一緒に歩いてみると、普段はしない話もできるかもしれませんよ。

(保健師・丸山久美子)



～ 乳児・幼児健診 ～

■□■ 4カ月児・7カ月児健診

【とき・場所】 9/11 (火) 三珠健康管理センター

【受付時間】 午後1時～1時30分

【対象】 平成24年2月、5月の出生児

【持ち物】 母子健康手帳、バスタオル

■□■ 10カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】 9/20 (木) 三珠健康管理センター

【受付時間】 午後1時～1時30分

【対象】 平成23年8月、11月の出生児

【持ち物】 母子健康手帳、バスタオル

■□■ 3歳児健診 ⇒ 三珠・市川大門地区の方対象

【とき・場所】 9/6 (木) 市川大門町民会館

【受付時間】 午後1時～1時30分

【対象】 平成21年5～7月の出生児

【持ち物】 母子健康手帳、問診票、尿スティック、普段使用の歯ブラシ

■□■ 六郷地区幼児健診

【とき・場所】 9/26 (水) 六郷ふれあいセンター

【受付】 1歳6カ月児・3歳児 ⇒ 午後1時～1時30分

5歳児 ⇒ 午後1時30分～

【対象】 1歳6カ月児 ⇒ 平成23年1～2月の出生児

3歳児 ⇒ 平成21年5～7月の出生児

5歳児 ⇒ 平成19年7～9月の出生児

【持ち物】 母子健康手帳、問診表、普段使用の歯ブラシ、尿スティック(3歳児のみ)

■対象日に都合がつかない方は、いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい。

～ 離乳食教室 ～

【日時】 9/14 (金) 午前10時～正午

【場所】 三珠健康管理センター2階調理室

【対象】 おおむね妊娠5カ月以降の妊婦
お子さんが生後5カ月未満の方

【内容】 離乳食実習と試食

【持ち物】 エプロン・筆記用具・母子健康手帳

※参加希望者は9/5(水)までにお申し込み下さい。

※託児を希望される方は、申し込みの際に必ず「託児希望」とお伝え下さい。

【申し込み・問い合わせ】 いきいき健康課子育て支援係



妊婦さんにやさしい環境を

このマークをつけている方がいたら、席を譲ったり、近くでの喫煙を控えるなど配慮をお願いします。